

『愛縁機縁』

生命の息吹あふれる、春がやってきました。

色々と悩みはあるけれど、やはりこの時期は「何かやってやろう」という前向きな気持ちと、「これまでの何かを変えていこう」という凛とした気持ちが湧いてきます。

様々な「新しい」がやってくる、とても素敵な季節—。

皆さんの元には、どんな「新しい」が訪れてきていますか？

自然の力強いエネルギーをいただいて、さあ、新たなスタートを切りましょう！

さて、今月のキーワードは、新たな出逢いの際に意識したい、

『愛縁機縁 (あいえんきえん)』

をお送りしたいと思います。

『愛縁機縁—仏教用語。 不思議なめぐり合わせ、縁の奇跡を伝えた言葉。

「愛縁」とは、恩愛から起こる人と人の結びつきの意。

「機縁」とは、ある物事が起こったり、ある状態になったりする、きっかけの意。

人と人とが運命的に出逢い、互いに気心が合うかどうか・・・。

それは、みな「縁」という不思議な力によるものであるということ。

毎日を充実して生きている人、やりたいことをやり続けている人、

幸せを実感している人・・・、こんな人たちに共通していることは、

不思議な「縁」を体感し、それに深い意味を感じ、心から感謝していることである。

人として生まれ、70 億を超える人が地球上に存在する中で、たまたまめぐり逢い、

時を共にしている—まさに奇跡。この「奇跡」は日頃、あなたのそばで起きている。

あとはその「奇跡」をどう捉え、どうしていきたいかにかかっているのだ』

皆さんにはどんな素敵な出逢いがありましたでしょうか？

そして、その運命的な出逢いからどのような影響を受けてきたでしょうか？

改めて振り返ると、私のこれまでの人生、「愛縁」を感じずにはいられません。

今の私があるのは、間違いなく、素晴らしい「縁」のおかげです。

特に、大きな選択の場面では、いつも素晴らしい出逢いがありました。

26歳で転職を決意する直前には、同期の友人からの叱咤とある経営者との出逢いがありました。

新たな会社で半年したころ、苦境に追い込まれて辞めようと弱気になったとき、踏みとどまって頑張

れたのは上司・先輩の親身な対応でした。

自分が教育事業を志そうと腹をくれたのは、友人とお客様からの強い承認と勇気付けでした。

そして今、厳しい環境下であっても前向きに仕事に打ち込める環境にあるのは、間違いなくこれまでの素晴らしい出会いのおかげです。

自分はこの素晴らしい「縁」に応える行動ができているだろうか？

支えられてきた自分は、少しでも誰かを支えられる存在になれているだろうか？

本当にまだまだ不十分ではありますが、精一杯、真摯に取り組んでいこう・・・。

新緑の季節、そう決意を新たにしました。

『人との縁・つながりは大切なもの。

縁あることを喜び、誠意と熱意でお互いのつながりをより強めたい。』

— 松下幸之助

『小才は、縁に出合って縁に気づかず

中才は、縁に気づいて縁を生かさず

大才は、袖すり合った縁をも生かす』

— 柳生家家訓

「愛縁機縁」—

本当の意味で「出会い」を大切にしていこう。それはきっと自分の人生に必要で起きたものだから。

出逢った相手の言葉に、行動に、素直に心に向けていこう。そこにこそ、大きな学びがあるから。

皆さんは、「縁」に気づき、そして生かすことができていますか？

● 素敵な「縁」に恵まれるために意識したいこと

1. 自分をよく見せようという思いを捨てる
2. いただいたアドバイスには素直に耳を傾け、心に向ける
3. 物事に取り組む際には、真摯に懸命に取り組む
4. 自分の得意分野を持ち、強みを伸ばす
5. 心からの「ありがとう」を忘れない